合唱の授業における新型コロナウイルス感染防止対策

仙台市立上杉山中学校

【合唱の授業について】

練習内容:予餞式,卒業式に向けた練習

時期:12月14日の週からスタート

場 所:音楽室

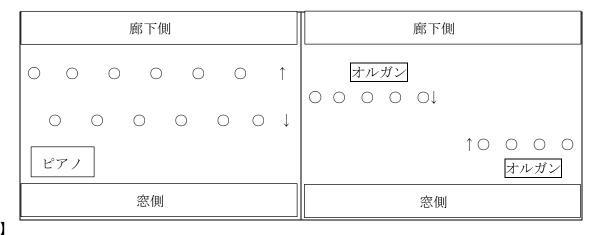
【コロナウイルス感染防止対策について】

- ○マスクを必ず着用する。
- ○授業前に健康チェックを行う。
- ○練習前後に必ず手洗いをし,入り口で消毒をする。
- ○演奏者の距離は前後2m,左右1mを確保。向かい合う配置は極力避け,背中合わせにして円を 作るなどする。
- ○伴奏者と演奏者の距離は適切な距離を確保する。
- ○身体をほぐしたりするのに、他者との接触はしないようにする。
- ○常に窓と扉を開放し、換気を行う。練習終了後は窓と扉を全開にする。
- ○加湿器,空気清浄機の設置。
- ○練習方法として、当面の間はハミング練習(口を閉じた状態)or リズム読み練習(しゃべるように)を中心に行う。授業の最後5~10分程度、歌唱練習に取り組む。歌唱時もマスク着用。
- ○適宜休憩を入れる。

【練習隊形】

<合唱練習>

<パート練習>



【参考資料】

- 〇一般社団法人全日本合唱連盟「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」
- ○文部科学省「小学校,中学校,高等学校及び特別支援学校において合唱等を行う場面での新型コロナウイルス感染症対策の徹底について(通知)」(日付:12月10日)

~保護者の皆様へ~